

## 《女川原子力発電所2号機 安全対策工事の完了目標時期を「2018年度後半」から「2020年度」に見直しました》

新規規制基準適合性審査については、これまでに、基準地震動や基準津波で「概ね妥当な検討がなされている」との評価をいただくなど、審査は着実に進んでいますが、審査終了には、今後も一定の期間を要するものと考えています。

また、審査と並行して鋭意取り組んでいる安全対策工事については、審査の過程で得られた知見・評価などを適宜反映しながら設計や工事を進めていくことが必要な状況にあります。

こうしたことから、安全対策工事の完了目標時期を「2018年度後半」から「2020年度」に見直しました。

当社は、安全の確保と地域の皆さまからのご理解を前提に、準備が整った段階での再稼働を目指して、引き続き、適合性審査への対応や安全対策工事に、全力を尽くしてまいります。

## 《2018ローズガーデンフェアを開催します》～色鮮やかなたくさんのバラが皆さまのお越しをお待ちしています～

5月25日(金)から7月1日(日)まで、女川原子力PRセンターにおいて「2018ローズガーデンフェア」を開催します。センター内の「スイートガーデン」には、県内でも有数の約70種類ものバラが植えられており、「しあわせのバラのトンネル」など奇麗な花を咲かせます。ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえ、お越しください。

また、「2018ローズガーデンフェア」期間中は、バラを背景に記念撮影した写真のプレゼントのほか、「ミニバラを使った寄せ植え教室」、「フラワーアレンジメント教室」、「ハーバリウム\*教室」を下記のとおり開催しますので、たくさんの皆さまからのお申し込みをお待ちしております。



\*ハーバリウムは、お花をボトルの中に入れて作るおしゃれな植物標本です。(写真はイメージです。)

参加者募集

### ミニバラを使った寄せ植え教室 各日先着30名

開催日時：6/2(土) 11:00～12:30  
6/8(金) 14:00～15:30  
6/17(日) 14:00～15:30  
参加費：500円(材料代として)

### フラワーアレンジメント教室 先着30名

開催日時：6/23(土)  
13:00～14:30  
参加費：700円(材料代として)



### バラの香りがするハーバリウム教室 各日先着20名

開催日時：5/27(日) 10:00～11:30  
6/3(日) 10:00～11:30  
6/12(火) 14:00～15:30  
参加費：700円(材料代として)

※参加される皆さまには女川原子力PRセンター館内をご見学いただきます。

### お申し込み方法

お電話にて女川原子力PRセンターまでお申し込みください。



(平成29年6月8日撮影)

お問い合わせ・お申し込み先

女川原子力PRセンター

ホームページ <http://www.tohoku-epco.co.jp/pr/miyagi/onagawa.html>

住所：牡鹿郡女川町塚浜字前田123

開館時間：9:30～16:30

電話番号：0225-53-3410

休館日：6月18日(月)

## 《女川原子力発電所に24人の新入社員が配属されました》

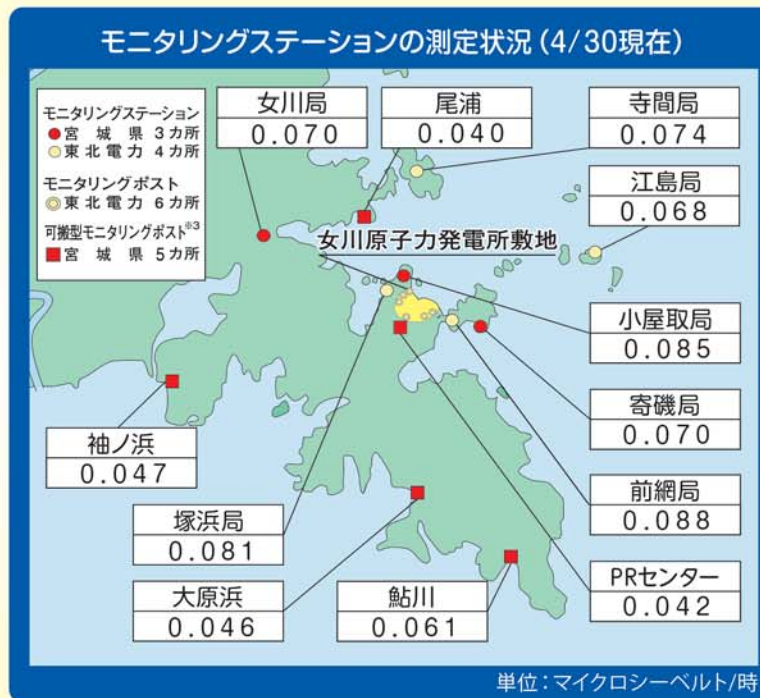
4月16日(月)、2週間にわたる研修を経て、新入社員24人が当発電所に配属されました。若さに溢れ、柔軟な発想力と向上心で、職場にフレッシュな風を吹き込んでくれることを期待しています。発電所、そして地域のこれからを担う人材として活躍できるよう、しっかりと育ててまいります。



## 《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.048マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



### (参考) モニタリングポストの最小値と最大値

《東北地方太平洋沖地震発生日》	
平成23年3月11日	0.027~0.064
《地震発生後最大値》	
平成23年3月13日	1.8~21※4
《地震発生以降毎年度(4/1)の値と至近値》	
平成24年4月1日	0.063~0.098
平成25年4月1日	0.055~0.076
平成26年4月1日	0.046~0.065
平成27年4月1日	0.043~0.077
平成28年4月1日	0.041~0.061
平成29年4月1日	0.038~0.059
平成30年4月1日	0.037~0.048
平成30年4月30日	0.036~0.048

単位: マイクロシーベルト/時

※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日(平成23年3月13日)の値、毎年度(4月1日)の値、至近の値を掲載しています。

※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。

※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

## 《宮城県出身の新入社員を紹介します》

発電所の一員として、地域の復興に貢献できるよう精一杯努めてまいります

生まれ育った東北の復興と発展に貢献できるような人材になるために、まずは会社に慣れ、一日一日を無駄にせず、業務に励みます。



土木建築部 建築グループ  
梅津 颯斗(東松島市出身)

生まれ育った地域に恩返しができるよう、仲間とのチームワークを大切に全力で取り組みます。



発電部 発電管理グループ  
菅原 延臣(仙台市出身)

新入社員らしく「明るく元気に素直に」を心掛け、生まれ育った地元で貢献できるよう日々精進します。



発電部 発電管理グループ  
竹谷 悠太(女川町出身)

最初からすべてのことを覚えるのは難しいと思いますが、少しずつ確実に知識を身につけていきたいと思っています。



発電部 発電管理グループ  
遠藤 和渡(仙台市出身)

東北電力の社員として、いち早く地域やお客さまに「よりそう」ことを目標に、一つ一つの仕事に日々全力で取り組みます。



発電部 発電管理グループ  
奥山 湧介(色麻町出身)

早く仕事を覚え、周りから頼られる人材になれるよう精一杯努力します。



発電部 発電管理グループ  
鹿野 志生(大崎市出身)

新入社員として今すぐできる「明るく元気な挨拶」を徹底し、たくさんの方とコミュニケーションをとっていききたいと思います。



発電部 発電管理グループ  
木村 開人(大崎市出身)

まだ社会人として未熟ですが、同期の仲間と切磋琢磨して、早く先輩に追いつけるよう精一杯頑張ります。



発電部 発電管理グループ  
齋藤 理樹(柴田町出身)

お客さまを第一に、東北・新潟地域の発展のため、今できることに全力で取り組みます。



発電部 発電管理グループ  
高橋 龍馬(仙台市出身)

新入社員としてまだまだ未熟だとは思いますが、早く会社の力になれるよう、一つ一つのことに全力で取り組みます。



発電部 発電管理グループ  
成澤 佑汰(大崎市出身)

技術・能力を身につけることができるよう、常に向上心を忘れずに、目標を定め精一杯努力します。



発電部 発電管理グループ  
横田 紘磨(仙台市出身)

先輩社員の方々からたくさん学び、一日でも早く仕事を通して、生まれ育った東北に貢献できるよう精一杯努めます。



発電部 発電管理グループ  
中澤 苑香(名取市出身)